

小学校・第4学年・音楽科・全体を味わって聴こう①

育成を目指す資質・能力

さいたま市提供

「ルウェー舞曲 第二番」(グリーグ作曲)の強弱や速度の変化に興味をもち、曲想と音楽の構造との関わりについて気付くとともに、曲のよさを見いだしながら曲全体を味わって聴き、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。

ICT活用のポイント

ICT端末の画面上で音楽の構造を可視化するとともに、音楽を個々の学習に合わせたタイミングで聴いて確かめたり、グループや全体での交流の場で共有したりできるようにする。

事例の概要

強弱や速度の変化
を聴き取る

曲想と音楽の構造との
関わりに気付く

互いの気付きなどを伝え合う

曲全体を味わって聴く

体を動かす活動を通して「どんな踊りか」を考え、強弱や速度の変化を聴き取る。

ICT端末を活用して曲想と音楽の構造との関わりについて気付く。

- ① 感じ取った曲想の変化について言葉や絵、図などで表現したり、感じ取ったことの原因について強弱や速度などをよりどころにして説明する。
- ② 互いの気付いたことや考えたことを、つなぎ合わせたり並べ替えたりして整理したものをグループや全体で伝え合う。

強弱や速度の変化をもとに、曲のよさや面白さを見いだし、曲全体を味わって聴く。

小学校・第4学年・音楽科・全体を味わって聴こう②

【事例におけるICT活用の場面 1】



- 「どんな踊りか」を考え、感じ取った曲想の変化についてICT端末上のカードに言葉や絵，図などで表現する。
- 次に、感じ取ったことについて強弱や速度などをよりどころにして考え、その理由をICT端末上のカードに入力する。

- ✓ ICT端末上にA—B—A'の形式に沿ってカードを並べておき、予め音楽の構造を可視化できるようにしておく。
- 言葉で表すだけでなく、絵や図に表す活動や、体を動かす活動など、子供がよりよい方法を選んで伝え合えるよう配慮することが大切。

【事例におけるICT活用の場面 2】



- ICT端末上のカードに表現した互いの気づきや考えたことについて、カードをつなぎ合わせたり、並べ替えたりして整理する。
- 気付いたことや考えたことについて整理したカードを見ながら、グループで説明し合ったり、クラス全体で伝え合う。

- ✓ 可視化された音楽の構造に沿って、感じ取ったことと聴き取ったこととの関わりを考えながら、より伝わりやすい説明の仕方について試行錯誤できるようにする。
- 伝え合う中で、適宜、音楽を聴いて確かめる場面を設け、互いの気付いたことについて確かめたり、友達の感じ方により共感できるようにすることが大切。

【活用したソフトや機能】 音楽再生機能，学習支援ソフト